

令和7(2025)年度第2回学術システム研究センター運営委員会
議事概要

1 日 時 令和7年12月25日(木)10:00-12:00【ハイブリッド会議】

2 参加者

(委員)

山本委員長、相澤委員、喜々津委員、栗原委員、瀧澤委員、辻中委員、永田委員、吉野委員

(役員)

大隅理事、塩田理事、速水監事

(学術システム研究センター)

大野所長、佐藤副所長、福田相談役、岸本相談役、佐藤顧問

(事務局)

清水経営企画部長、松本人材育成事業部長(兼)研究事業部長、金子事務長

3 議事概要

<議題>

(1) 前回議事概要(案)について

(2) 学術システム研究センター所長の人事について

(3) 令和8(2026)年度学術システム研究センターの体制について

(4) 令和9(2027)年度学術システム研究センター研究員選考について

(5) 令和7(2025)年度学術システム研究センター活動状況について

(6) 各種事業の学術システム研究センターにおける研究現場の意見を踏まえた主な意見交換の紹介

- ・科研費の審査システム改革の現状について

- ・科研費の挑戦的研究の見直しについて

(1) 前回議事概要(案)の承認について

資料1に基づき、事務局より説明があり、令和7(2025)年度第1回学術システム研究センター運営委員会議事概要の内容及び公開について了承された。

(2) 学術システム研究センター所長の人事について

資料2に基づき、事務局より説明があり、原案のとおり、学術システム研究センター所長の人事について了承された。

(3) 令和8(2026)年度学術システム研究センターの体制について

資料3に基づき、事務局より、新規研究員の選考プロセスに関して、専門分野、機関、ジェンダーのバランスを考慮しながら選考を行っている旨の説明があった。また、以下のように意見交換が行われた。

- センターの役割が研究者コミュニティに十分に認知されるよう、情報発信を行う必要がある。
- 研究機関から幅広く多くの方が推薦されるよう、より一層のプロモーションを検討していただきたい。

(4) 令和9(2027)年度学術システム研究センター研究員選考について

資料4に基づき、事務局より説明があり、学術システム研究センター研究員の選考基準について了承された。また、以下のように意見交換が行われた。

- 専門分野や男女比のバランス等様々な点に留意していることが分かる。特に専門分野のバランスについては、引き続き留意していただきたい。

(5) 令和7(2025)年度学術システム研究センター活動状況について

資料5に基づき、事務局より説明があった。また、以下のように意見交換が行われた。

- AIの活用の検討にあたっては、外部に情報が漏れないように十分注意していただきたい。

(6) 各種事業の学術システム研究センターにおける研究現場の意見を踏まえた主な意見交換の紹介

資料6に基づき、中野 科研費改革推進タスクフォース主査(数物系科学専門調査班 主任研究員)より科研費の審査システム改革の現状及び科研費の挑戦的研究の見直しについて説明があった。また、以下のように意見交換が行われた。

- 科研費審査区分表の見直しによって、新興分野や新たな融合研究が生まれやすくなるように、引き続き検討していただきたい。